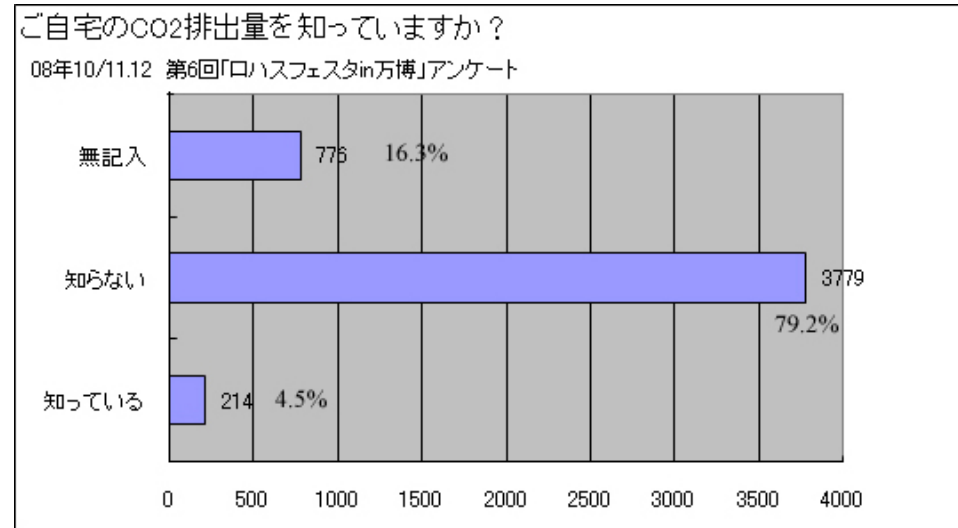
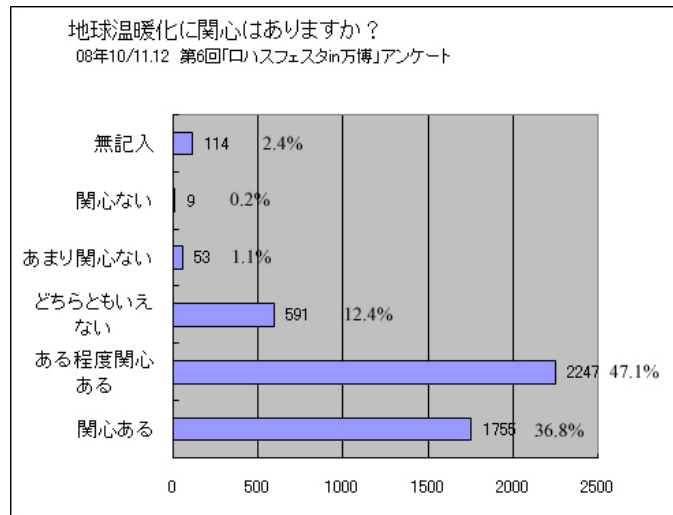




温暖化問題への関心は高いが . . .



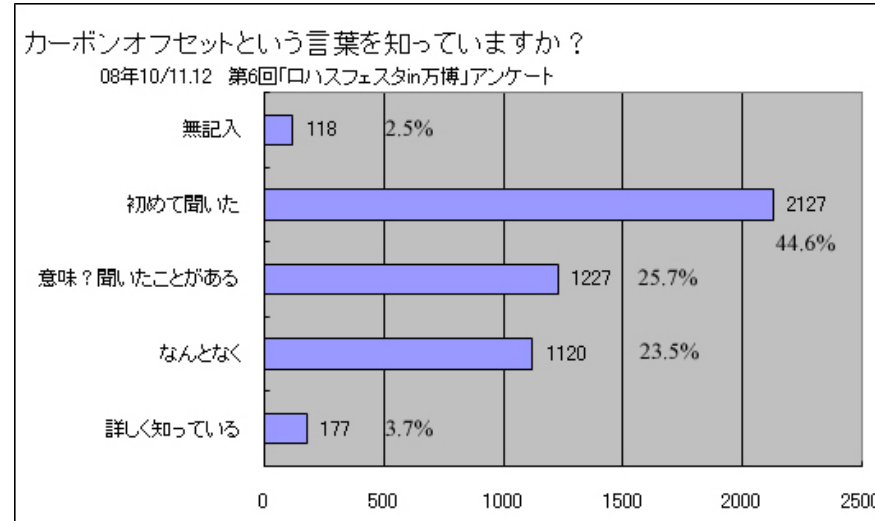
温暖化問題に関心はあるが、自宅のCO2排出量を知っている人はごくわずか



「ロハスフェスタ」参加者アンケート

- ・84%が「地球温暖化に関心がある」
- ・しかし、自宅のCO2排出量を「知っている人」は5%以下

アンケートは2008年10月の開催時に来場者を対象に実施。4,769人が回答。



LOHASの視点で暮らしを見てみると 低炭素な暮らし・社会のイメージが見えてくる

LOHAS LIFESTYLE 1

衣食住

<フード>

- ・国産(地産地消) ・有機農産物
- ・無添加食品 ・マクロビオティック

<ファッション>

- ・オーガニックコットン、竹布、ポリ乳酸
- ・オーガニックコスメ

<ハウス&リビング>

- ・自然素材の家、省エネ家電、CO2オフ住宅
- ・MPS(花のエコマーク) ・家庭菜園



LOHAS LIFESTYLE 2

観光・旅

- ・自然の素晴らしさを五感で堪能
- ・グリーンツーリズム ・森林、生物多様性
- ・地元の旬の食材、季節の景色
- ・学ぶ、交流する、作る楽しみ

心と体の健康

心と身体全体をホーリスティックに診る

ヨガ、瞑想

< 代替医療 >

漢方、中医学、気功(中国)

ホメオパシー(ドイツ)

アーユルヴェーダ(インド・スリランカ)

アロマセラピー(フランス、イギリス)

はり・整体(中国、日本)等

< 統合医療 >



SUSTAINABLE ECONOMY

持続可能な経済・社会

低炭素(カーボンオフセット)
自然エネルギー
グリーンビルディング、都市計画
SRI(社会的責任投資)
カーシェアリング・路面電車・自転車利用 等



LOHASの 8 つの視点



- 生活起点 社会・世界・地球的視野
- 出自や由来にこだわる
- 毎日の暮らしで、できることから始める。楽しむ。
- 健康、環境、そして社会性
- 物質・消費依存から心の豊かさへ
- 日本の文化、暮らし、思想の再認識
- 私たちは自然・宇宙の一部
- サステナブル（持続可能）な社会を創造する

カーボンオフセットの可能性とは！

ローカーボンライフの提唱

様々なカーボンオフセット付き商品

カーボンオフセット年賀

・2008年はカーボンオフセット元年



大切な人へ贈ろう。
地球の未来へ贈ろう。



カーボンオフセット：私たちが排出しているCO₂(二酸化炭素)を、植林やグリーンエネルギーなどによってオフセット(相殺)すること。2009年はJ-VER制度運用へ。国内の森林等でもオフセットが

カーボンフットプリント(CFP)：フットプリントとは足跡のこと。商品やサービスの製造から輸送・販売などに伴って排出されるCO₂の量を計測し、商品・サービスに明記すること。

3月から20アイテム登場。ポテトチップ、チキンラーメン、豆乳、ペットボトル飲料、おにぎり等

約7500万枚売れた

スーパーホテル “エコ泊”でオフセット



ロハスなビジネスホテル

- ・無駄を排除し、経営品質を上げ、低価格を実現したビジネスホテルチェーン。
2007年度「関西経営品質イノベーション賞」受賞。「ハイサービス300選」選定
売り上げ150億円(2008年3月期)、全国85店舗
- ・人の健康:安眠へのこだわり / セミダブルベッド / 天然温泉 / 無料朝食
地球の健康:ISO14000の取得 / CO2削減 / 顧客参加で「エコひいき活動」
“エコ泊” 奈良店(3月オープン):天井に珪藻土 / 地場野菜 / 温泉
一泊当たりのCO2排出量6.82kgをカーボンオフセット



ローソン CO2オフセット運動



これまでのCO2オフセット量	
2009年3月末日現在	
CO2オフセット量合計	7,451トン
<内訳>	
ポイント交換・Loppiでのお申し込み	1,031トン
CO2排出権付商品(飲料)のCO2オフセット量	3,854トン
CO2排出権付商品(日用品)のCO2オフセット量	1,300トン
CO2排出権付商品(埼玉総体)のCO2オフセット量()	19トン
NEWSポイントコレクトキャンペーンのCO2オフセット量	738トン
ローソンATM(福岡県)の利用にともなうCO2オフセット量	385トン
その他協賛等	124トン



【証明書】



【カード】

500kg以上
オフセットされた
お客様

**購入特典
ケータイバッグ付!**
ペットボトルとお弁当が
びったりおさまります

1トン-CO₂オフセット
濃いグリーン

500kg-CO₂オフセット
エンジ

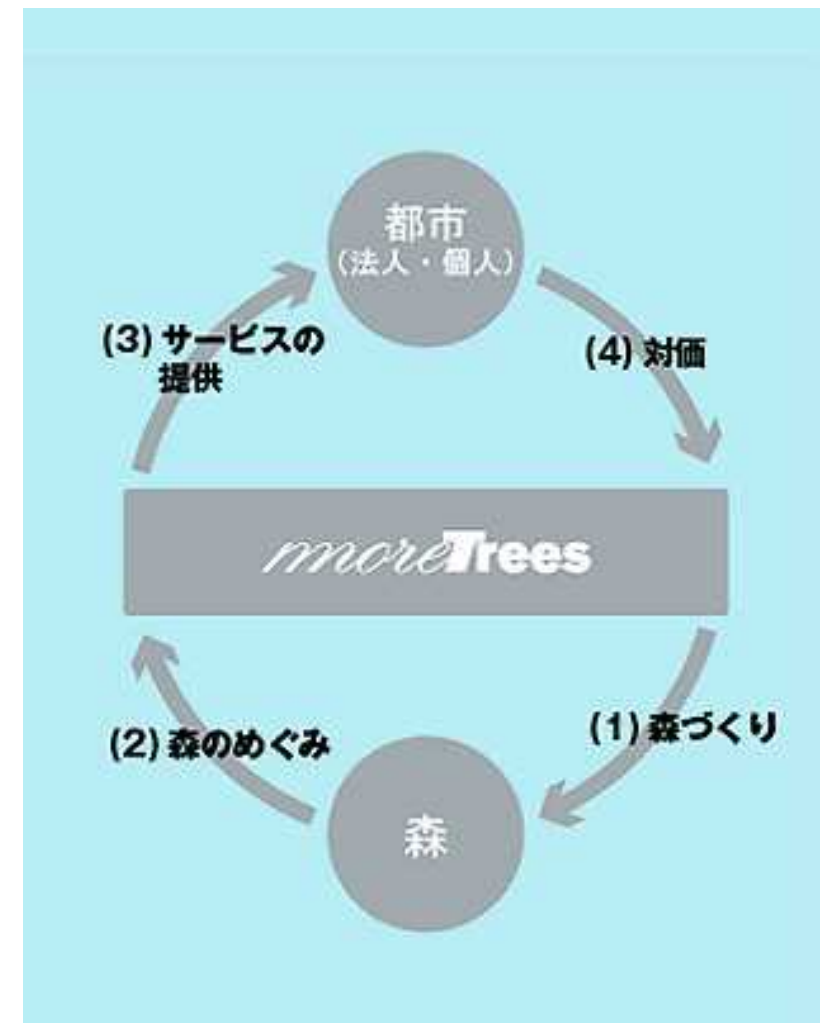
たためば
コンパクトに!

200kg-CO₂オフセット: 1,050円
 500kg-CO₂オフセット: 2,500円
 1トン-CO₂オフセット: 4,500円

モアツリーズ 森づくり×オフセット

・森が持つ水源涵養や生物多様性などの価値や、森の再生によるCO2の吸収に着目し、CDMに準拠した独自の基準に従って森づくりを進めている。

「都市と森をつなぐ。More trees」
高知県檜原村、北海道下川町他



国内の森林由来のCO2削減の先行事例

- 日本では高知県が、最初にJ-VER による取組みを実施



- 高知県はCO2 吸収量の証明書を企業のCSR 部門に提出する制度を2007 年より開始。
- 高知県に追随する形で各自治体がCO2 吸収量の見える化を行う動きをはじめているが、各自治体によって算出式が異なるのが問題。



- 生産者の顔、生産工程の見える農産物を食べたい
安心・安全 / トレーサビリティ
- 食糧自給率が心配
国産農産物の振興 / 六次産業の活性化
- 外国から運んでくるとCO2も排出
フードマイレージ / 地産地消
- やっぱり、地元の有機農産物はおいしい
一物全体 / 身土不二 / 食育
- 農山村の知恵を知りたい、田舎暮らししたい
都市農山村交流 / 二地域居住
- 原料を植える
オーガニックコットン / こうぞ / 桑

都市と農山村の交流

NPOえがおつなげて（山梨県北杜市）

- 「増富」限界集落3haを農村ボランティアで再生
- 企業の畑
- 「関東ツーリズム大学」
- まちづくり部門 総理大臣賞受賞
- 朝日新聞「にほんの里100選」に選定



企業のCSR活動でも“都市と農山村をつなぐ”



「空と土プロジェクト」2008年～（三菱地所）

・山梨県北杜市の限界集落増富で

都市農山村交流活動を開始

遊休農地の開墾 / 間伐

グループ各社、丸の内でも働く人も参加

「都市も農山村もお互いに元気になる社会」を築きたい

都市と農山村をつなぐ

空と土プロジェクト

開墾体験ツアー

日程:2008年11月7日(月)～8日(火)



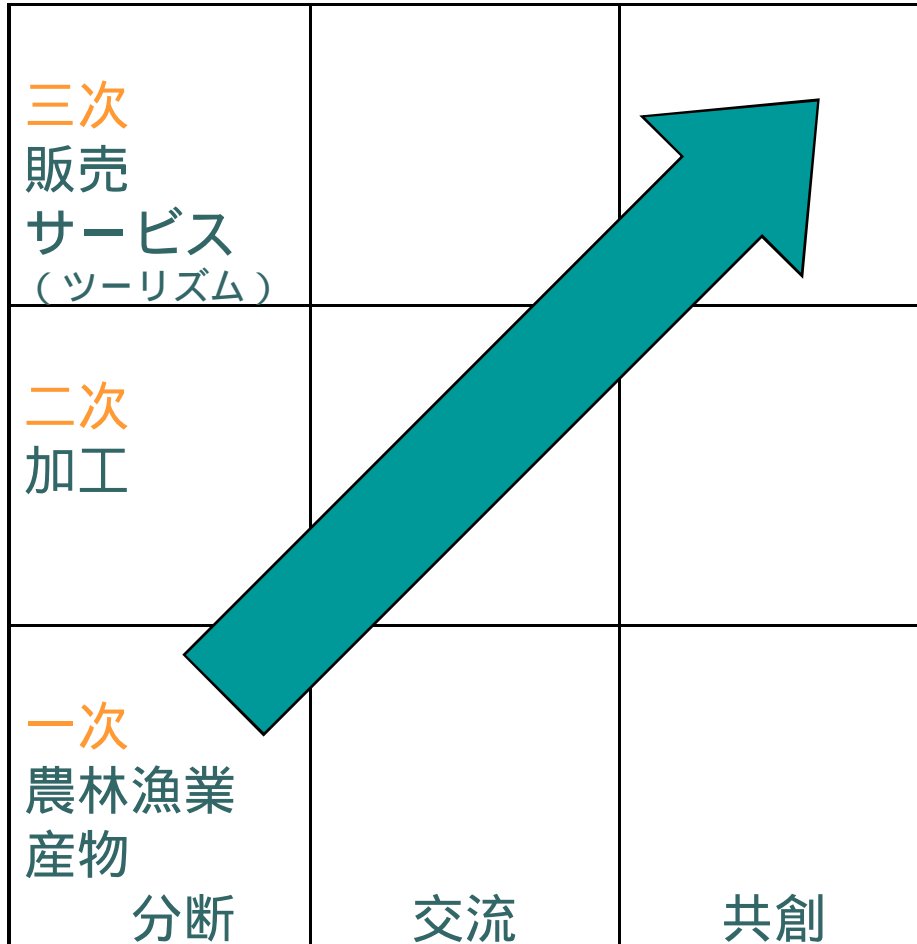
森林体験ツアー

日程:2008年10月27日(月)



アグリ・コミュニティビジネス概念図

一次産業の複次化



農林漁業の六次化（農商工連携）と、都市と農山村の共感・共創で、新たな“公”、持続可能なコミュニティを再生する。

都市と農村の関係軸の変化

まとめ1： これからのコンセプトは



都市生活での省エネルギーや3Rなど
循環型でローカーボンな生活

×

農山村の再生から生まれる排出源でオフセット
住宅などへの国産材の活用を促進し森を再生

1. まずは自分のCO2排出量を知る

- ・ライフスタイル、家族構成(ライフステージ)、設備等で異なる
- ・省エネナビや環境家計簿で調べてみる

2. どうすれば減らせるか

- ・ライフスタイル×行為ごとのCO2排出量
例) 一日一人6kg出している。

3. それでも出てしまうCO2を何でオフセットするか？

- ・途上国の自然エネルギー(小水力・風力発電・バイオマス)
- ・途上国の森林 生物多様性
- ・国内の森林 森林の再生 / 生物多様性 / 地域活性化

- ✓ 自分が出したCO₂のオフセットで国内の森の再生に貢献できるという仕組み
- ✓ モノ、ツーリズムなどを有機的に組み合わせたライフスタイル発想
- ✓ トレーサビリティのはっきりした、しかも身近な国内の森林によるクレジット
- ✓ かかわっている人の顔が見える、心が伝わるカーボンオフセット

例えばこんなプロジェクトも



○ 「グリーンEXPO」 (7月4・5日 パシフィコ横浜)

- ・グリーンコンシューマーが3万人参加
- ・ローカーボンライフスタイルをプレゼンテーション
フード / ファッション / リビング / カーボンオフセットゾーンなど
- ・カーボンオフセットの認知を上げ、参加の機会を作る。
- ・イベント自体もオフセット
- ・エコアクションポイントも導入

エコとオーガニックが大集合



2050年に向かって低炭素社会を創る

<p>ビジョンA: 活力、ドラえもんの社会</p>	<p>ビジョンB: ゆとり、サツキとメイの家</p>
<p>都市型 / 個人を大事に</p>	<p>分散型 / コミュニティ重視</p>
<p>集中生産・リサイクル 技術によるブレイクスルー</p>	<p>地産地消、必要な分の生産・消費 もったいない</p>
<p>より便利で快適な社会を目指す</p>	<p>社会・文化的価値を尊ぶ</p>
	 <p>絵: 今川朱美</p>

詳しい情報 & 今年の活動 . . .

< 参考図書 >

- 『日本をロハスに変える30の方法』(講談社) 06年1月
- 『ロハスビジネス』(朝日新書) 08年2月

WEBサイト LOHAS & サステナブルスタイル
<http://www.owadajunko.com/>

< LBA (ロハス・ビジネス・アライアンス) >

<http://www.lohas-ba.org/>

- ・ロハスビジネスを実践する企業家のコミュニティ

2009年の活動 テーマはC O 2 オフ & 都市農山村交流

- 2月3～6日 日本最大の展示会「ギフト・ショー」をロハス化
- 4月 公人社から『自治体の女性行政』出版(共著)
第5章「農村振興と男女共同参画 - 持続可能な地域社会の創造に向けて」
- 3月、4月、6月 都市農山村交流をテーマにしたセミナー、シンポジウム開催
- 7月 「グリーンEXPO」開催 / 環境立国「草莽塾」予備講座開催
- 9月～ 立教セカンドステージ大学「ロハスビジネスの思想と実践」講座開講
- 9月 環境立国「草莽塾」(7泊8日の合宿研修)開催 / 「ギフト・ショー」